

第707回「医療」編集会議議事録

日時 平成21年9月11日 14:00-16:00  
場所 松本楼(日比谷)

◎出席者

白井委員長, 鈴木(章)幹事, 岩本, 河内, 小林, 南, 三浦, 溝口, 清水, 庄司, 鈴木(義), 田中, 各委員

◎欠席

伊藤幹事, 明城, 赤澤, 服部, 池田, 城, 川井, 河野, 是恒, 増田, 松橋, 岡田, 泰地, 田仲, 角田, 柳下各委員

編集室: 菊地, 水谷 第一資料印刷: 鞠子 日本医学広告社: 日下

- 1) 第706回の編集会議議事録を確認し, これを承認した。
- 2) 第63巻8号9号10号の発行・印刷状況報告があった。
- 3) 医療第63巻10号の仮綴誌の内容の確認を行い, 一部訂正を行った。  
「癌(がん)」表記につき検討したが, 今後は論文内では統一の上, 著者の表記どおりとし訂正

を行わないことを確認した。

- 4) 第63巻10号掲載「今月の用語」掲載用語選定につき, 検討の結果, 「リンクナース」とし, 執筆は南委員が担当することが決定した。
- 5) 9月9日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は42編(特集1編, シンポ21編, 未分類20編)である。
- 6) 特集1編, 報告1編, シンポ37編, 未分類27編, その他1編の査読結果の審査を行い, 別紙の通り11編を受理した。
- 7) 第63巻9号, 10号11号目次案につき掲載内容の審議を行い, 一部変更し了承された。
- 8) シンポジウム原稿受付状況につき, 編集室より報告があった。
- 9) 「看護シリーズ」への今後の投稿予定につき, 南委員より報告があった。
- 10) シンポジウム原稿別刷につき, 座長のみ30部無料送付していたが, 今後は座長を含め全執筆者に通常原稿と同様に20部無料送付に変更することを確認した。
- 11) 次回の編集会議開催は10月9日(金)と決定し, 日比谷松本楼において開催されることを確認した。

12号掲載予定目次

■ 総 説			
アメリカの卒後臨床研修から日本が学ぶべきこと	津	田	武
■ 総合医学会報告			
シンポジウム: 「看護職員の確保定着への取り組み」			
魅力ある病院になるために	座長	竹	内 榮 二
看護師確保と定着への取り組み		佐々木	木 仁 史
日本赤十字社の看護職員の確保定着への取り組み		浦	田 実 枝
新卒看護師の早期離職防止の取り組み		森	田 喜久子
質と量の確保をどうするか -本校の取り組みと課題-		西	村 文 由紀子
シンポジウム: 「結核医療の今日と将来」			
わが国の結核医療における制度・財政面の現状と問題点	座長	工	藤 宏一郎
結核医療現場における問題点 -入, 退院基準の適応など-		坂	谷 光 則
結核発病予約の取り組み -大阪市での成果-		豊	田 恵美子
世界の中での日本の結核医療と日本への期待		下	内 昭
結核対策は危機管理を軸に		小野崎	郁 史 司
■ 報 告			
Multi-detector CTにて術前診断し得た腸回転異常症をともなう急性虫垂炎の3例		北	村 慶 ほか
バンコマイシン, セフトラジジムおよび免疫グロブリン製剤の併用治療が有効であった肺炎の3症例		藤	原 清 宏
■ セミナー/カンファレンスシリーズ 第7回			
意識障害(東京医療センター 研修医セミナーから)		森	川 日出男
■ 図 説			
放射線シリーズ No.12			
放射線治療の基礎 -頭頸部-		有	路 貴 樹 ほか
■ 日本発☆世界のくすり ③⑥			
エルネオバ®開発物語			
■ 会 報			
編集余滴, 編集会議議事録			